



支 部 だ よ り

北海道支部

支部長 岩城 正春

令和 6 年度第 30 回通常総会 開催

令和 6 年度第 30 回通常総会は令和 6 年 5 月 18 日（土）午後 1 時 30 分より札幌市身体障害者福祉センター（札幌市西区二十四軒）において開催した。会員 17 名が出席し、定刻に開会。川内美子理事が司会にあたり、総会成立を宣する。その後、岩城支部長の挨拶に続き、札幌市身体障害者福祉協会 浅香博文会長並びに中居宣子元支部長（現相談役）から祝辞を頂戴する。

議長に木田久史副支部長が選出され、第 1 号議案から第 5 号議案まで岩城支部長より議案書に基づき、概要が説明された。各議案すべては全員意義なく、満場一致で原案通り可決承認されました。



懇親会（交流会）開催

医療講演会後の午後4時から午後5時30分まで懇親会を開催しました。会員9人、非会員12人の計21人の参加でした。北海道循環器病院の講師2人も参加し、質問等に回答しました。

女性理事が用意した飲み物と和菓子をつまみながら、隣同士の参加者が和気あいの歓談で花盛り。その後、木田副支部長の司会進行で各々が自己紹介。

病気の事、手術時の気持ち、手術経過、手術後の日常生活等について等、約1時間30分和やかな、そして活発な自己紹介でした。もっともっと話したい気分でしたが、定刻になりました。名残惜しい1時間半でしたが、再会を願い散会しました。また、数人から入会の申し出をいただき有意義な医療講演会でした。



ペースメーカーの・ICD等の植え込み者と家族のための!! 4年ぶりの医療講演会



新型コロナウイルスの影響で中止していた医療講演会を令和6年5月18日(土)札幌市身体障害者福祉センターにおいて 午後1時30分から午後4時まで行った。

北海道新聞等の広報で非会員約30人、会員20人の合計50人が集まり、プロジェクターの簡略な画面と講師の分かりやすい説明に熱心にメモなどを取っていました。また、ペースメーカー、ICDの現物を手に取って、大きさ、重さ等の感触・実感は貴重な体験でした。

《第1部》 講師 社)北海道循環器病院 臨床工学技士 中村 透氏

演題: ペースメーカーの植え込みについては (約30分)

- ①心臓の働きと心臓疾患・不整脈について
- ②ペースメーカーの基本的な働き
- ③植え込み時または電池交換時の入院について

《第2部》 講師 社)北海道循環器病院 臨床工学技士 尾崎望美氏

演題: ペースメーカーの植え込み後の生活について (約30分)

- ①退院後の日常生活について
- ②定期健診・外来診療について
- ③生活環境(電磁波障害)について
- ④遠隔モニタリング制度について

《第3部》 講師 臨床工学技士 中村 透氏、尾崎 望美氏

質疑応答 (約30分)

参加者から各々日頃のなやみや不安な事の質問がありました。

ペースメーカーとは、不整脈とは、電磁波とは等の質問について両講師から親切丁寧な回答がありました。参加者は改めてこの講演会を通じて、自分の病気と器械の知識を得ました。命が救われたこと、また、植え込まれた器械と共に等、しっかり向き合って生きていくことの大事さを認識した貴重な一日でした。

医療講演会 会場風景



医療講演会に参加して!!

11155 安斎 敏一 旭川市 83歳

総会、講演会、懇親会と企画していただき、有意義な時間をありがとうございました。会報誌や写真で見えていましたが、実物を見られたのは感激でした。実際に携わっておられる生の説明を聞いたのも大変良かったです。

皆様の体験談を聞き、ペースメーカーに対して、理解はしている心算でしたが、

更に違う心のケアができました。

私はPM 植え込み直後、コロナ流行の期間に入り、すべての会合が自粛されました。そのため、情報は紙面やWEB オンライン等になっていました。やはり、顔を見て、生の声を聴くことが理解しあえる一番の近道だと思います。しばらくぶり札幌行で、欲張りな予定をとり、中座してしまい、申し訳ありませんでした。支部長様も入れ替え手術を控えられている時期にお世話いただきありがとうございます。

2024.5.25

会員の近況 — 総会の返信葉書から — （順不同：敬称略）

佐藤 智則 札幌市 63 歳

今年5月で、PM 植え込み2年になります。今のところ、特に問題なく過ごしています。初めての総会、楽しみにしています。

鈴木 冴子 札幌市 88 歳

いつもお世話になっております。私も毎日同じことの繰り返しの生活を送っております。ペースメーカーの方も電池交換をして、二度目の診察になります。順調です。薬も同じで98日分出ました。数年前に耳の調子がおかしく、病院で診ていただいたら、聴神経腫瘍で良性だと言われて安心しましたが、最近、耳鳴り、めまいが良くあるので、今は年に一度、MRIを受けています。老化と共に色々な事が起きますが、あまり気にせず残り少ない人生を楽しんで生きています。一番困ることは電話で相手の話が聞き取れないことが良くあります。懇親会に出席するのを楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひします。

中居 宣子 札幌市 82 歳

10年前には82歳の自分を想像できなかった。ペースメーカーのお陰様でそれなりに元気に仕事をしています。

先日、ペースメーカー点検で、あと10年交換しなくても大丈夫とのこと。

はて!? この先の10年後どうしているやら…………… 神のみぞ知る

佐藤 紀子 札幌市 81 歳

ペースメーカーを植え込みしたのは13年前。それから7年後に第1回電池交換をして、6年後の今年3月に2回目の電池交換の手術を受けた。今回は最新の機器とのことで、従来よりも10年も電池が持つと言われた。これなら、もう電池交換はないと思います。今後10年、この世には生存しているか神のみぞ知るですネ。周りの方からも「電池が減るのが早いですね」と言われていたましたが、昔なら、この世には存在していない命です。寿命の尽きるまで命を全うしたいと思っています。

安齋 敏一 旭川市 83歳

総会、講演会のご案内ありがとうございます。PM 植え込み 4年8ヶ月経過し、コロナ禍も落ち着いた感じを受ける今日この頃で、閉鎖的な生活から少し解放されたく思っております。今までにPMについての知識、情報は「かていてる」、「支部だより」から得ていましたが、皆様にお会いして、お話しすることを楽しみにしております。

4月の3日、4日で白内障の手術を受け、療養中ですが、順調な経過です。緊急性を要しなかったので、手術前に勉強と経験者お話を聞き、病院とレンズを選び、メガネなしの生活ができればと希望しました。ほぼ希望通りですが、やはり人工物よりは自分自身の眼に勝るものはないと思います。心臓、眼と科学技術のお陰で、日常生活を送れることに感謝しています。

5月18日の総会医療講演会等には是非参加いたしたく、よろしくお願い申し上げます。

能登谷 功 旭川市 83歳

役員各位の日頃の支部運営に敬意を表します。過去には総会参加も数度ありますが、今般は欠席させていただきます。総会などが盛会裏に終えることを祈念しております。

信田 昌子 札幌市 98歳

入院加療中のため、欠席いたします。

伊東 尚 旭川市 88歳

いつもお世話を戴きありがとうございます。申し訳ありませんが、体調不良のため欠席となりますが、よろしくお願いいたします。

丸山 操 札幌市 95歳

支部活動ご苦勞様です。毎回の支部だよりは楽しみに読ませていただいています。小生、間もなく95歳になります。毎日、肩や首のコリ、手足のシビレ等に悩まされていますが、頑張っています。

(代筆 娘)

伊藤 善弘 札幌市 72歳

特に変わりなく過ごしています。ありがとうございます。これから、総会(30周年記念)講演会、記念事業、そして、旅行会など動きが出てきます。体力維持が必要です！皆様ご自愛ください。お元気で！

小泉 玲子 札幌市 80歳

いつもお世話くださいます。ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

立崎 克己 帯広市 85歳

皆様方のご活動に感謝いたします。ペースメーカー植え込みは昨年9月下旬に致しましたが、お陰様で元気に過ごしています。ペースメーカー友の会に入会させていただき、「かていてる」誌を手にし、不安の日々が一変しました。誠にありがとうございます。

丸田 敏輝 千歳市 76 歳

お疲れ様です。

泉 寛子 札幌市 46 歳

ペースメーカー植え込みから 2 年近くなりました。植え込み当初は色々不安がありました。すぐに慣れました。特に大変さは感じずに、家事、育児、仕事と忙しい日々を変わらずできています。趣味のキャンプも楽しめています。体調も良く、毎日元気で、いられる事がとても感謝です。昨年、友の会に入会させていただき、今年初めて総会に参加します。



梶 やす子 札幌市 65 歳

皆様お元気でしょうか？総会に参加します。久しぶりでお会いできることを楽しみにしています。

大島 輝勝 札幌市 82 歳

ヘルニアと脊柱管狭窄症で手術の予定です。

今井禮子 室蘭市 90 歳

桜前線も根室まで行った。庭の水仙とチューリップも花盛りです。

4 月初めの気候変動の激しい日の夕方、右の頬、右の中指、薬指、右足の痺れが滞り、嫌な予感が走った。翌日、市立病

院の脳外科を受診。CT の結果、脳梗塞の疑いがありとすぐ入院し、点滴が続いた。4 年前の 4 月にも同様な入院との履歴が残っていた。虫食い壁の天井を眺めながら、日頃思わぬような様々な事を考えたり、振り返ったりした。3 日目の夕方、ペースメーカー入りの私は MRI の検査を受けた。スタッフから「PM はちゃんと動いていますよ」と言ってくれた。その夜から点滴は外され、看護師からは「いつもと同じように動いて良いです」と許可がありました。翌日は日頃ムカつく胃カメラの検査も受け、一週間の入院で自宅に戻った。病名は「ラクナ梗塞」とあった。右半身の異常なしびれも今は無い。一昨日から、週 1 回のリハビリにも再度通い始めた。病後の自覚症状としては言葉がスーッと出てこないことと足の衰えの加速です。3 日歩かねば駄目になると聞いてはいたが、実感である。この 4 月に 90 歳を迎えた。主治医に「100 歳時代ですよ」と言われた。とても、とても、1 週間の短い入院であったが、90 歳代は重たい。これからは一日一生の思いで生きなければとは思っている。そして、「成るようにしか成らぬ人生なのよ」と先に逝った友の言葉を思い出す。5 月の現在、凡人の私は四苦八苦している近況である。

相内久美子 様似町 68 歳

役員の皆様方、いつも会の運営にご尽力いただき感謝いたします。総会、講演会、懇親会、4 年ぶりの対面開催。なつかし

いお顔に会うこともあるでしょうね。楽しい時を過ごせるよう祈っています。私自身は寒暖の差なのか、色々体調と付き合いながら過ごしています。桜も咲き終わり、次の花々楽しみですね。皆様ご自愛くださいね。

中村 洋志 札幌市 62歳

この度、入会した中村と言います。3年半前にペースメーカーの植え込み手術を受けましたが、未だに分らなかつたり、迷ったりしています。皆様に教えてもらいながら、勉強していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

吉野 誠司 札幌市 89歳

いつも大変お世話になっております。この度は総会等のご案内ありがとうございます。令和2年に会員になってから、初めての講演会、懇親会なので、是非参加して先生や皆様方のお話を聞きたいと思ひ、楽しみにしていますのでよろしくお願ひ申し上げます。

4月23日の後期高齢者検診を受けました。5月に入り、その結果の通知が届きました。見てビックリ、腫瘍マーカーの数値が高く、前立腺がんの疑いがあるので泌尿器科で精密検査を受けてくださいとの連絡です。ゴールデンウィークが終わるのを待って、近くの泌尿器科クリニックで検査をした。その結果は「ガンは無いので今まで通りの生活でよろしいです」と言われ、安心しました。

これから、ライラックのまつり、よさこ

い祭り、札幌祭りと続きますが気をつけながら楽しみたいと思ひています。今年も熱中症に注意しながら元気に過ごしたいと思ひています。



松本美智子 札幌市 84歳

いつもお世話になりましてありがとうございます。

札幌にもようやく初夏が来ましたね。先日体調も良く、朝から良い天気でしたので、友達と中島公園まで花見をしてきました。帰りに歩数計を見ましたら、1万歩近くなっていました。楽しい一日でした。5月18日には参加させていただきます。

中落 昭子 札幌市 83歳

よろしくお願ひ申し上げます。

何年か振りに、皆さんにお会いするのを、楽しみにしています。

阿部 孝一 釧路市 85歳

支部活動大変ご苦勞様です。いつもお世話いただき誠にありがとうございます。令和元年にペースメーカーに命を助けられており感謝しております。

最近は目の病がだんだん衰えてきており、日常生活に何かと不便を感じての日々を過ごしております。今後もよろしくお願ひいたします。

以上